



新宿区立
リサイクル活動センター
～新宿・西早稲田～

News

乾電池、インクカートリッジの回収ボックスが リサイクル活動センターにあります！

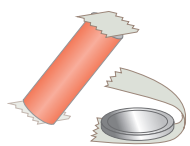
資源の
リサイクル

使用済み乾電池とインクカートリッジは大切な資源で、リサイクルされています。
今回は分別廃棄の方法とリサイクルについて、簡単にご紹介します。

乾電池

資源として回収している
乾電池の種類と出し方

新宿区が資源回収しているのは使い切りの乾電池で、アルカリ乾電池、マンガン乾電池、リチウム一次電池、コイン型電池（CR・BR）です。（電池に規格記号の表示があります。）これらは週一回の資源の回収日に、資源・ごみ集積所に出してください。



乾電池は、必ず**＋－極をセロハンテープで絶縁**してください。他の金属や電池に触れた時にショートし、発火や破裂などの事故を起こすことがあります。



リサイクル活動センターの回収ボックス

資源回収します！

左から、アルカリ乾電池、マンガン乾電池、リチウム一次電池、コイン型電池



コイン型（CR・BR）は厚みが薄い

乾電池のリサイクル

回収された乾電池は機械と人の手で選別され、様々な工程を経て、鉄・亜鉛・レアメタルなどに分けられ、原料になります。外国製電池・ボタン電池・日本製の古い電池には水銀が含まれているので水銀の取り出しも行います。

鉄

亜鉛

レアメタル

区では回収しません 回収協力店へ！



左から、リチウムイオン電池、ボタン型電池



ボタン型（LR・PR・SRなど）は厚みがある

その他の電池（小型充電式電池 ボタン型電池）

ノートパソコン、デジタルカメラ、電動式自転車等に利用されている小型充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）はメーカー等によるリサイクルが義務づけられています。**JBRC**（Japan Portable Rechargeable Battery Recycling Center）の**協力店**にお持ち込みください。（協力店は、一般社団法人JBRCのホームページでご確認ください。）

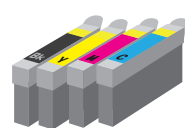
水銀

ボタン型電池に含まれる**水銀は環境や健康に被害を及ぼすので国際条約や法律に沿った処理が義務付けられ**、電池工業会が回収と適正処理を行っています。使用済みボタン電池は**回収協力店の回収ボックス**にお持ち込みください。（回収協力店は、ボタン電池回収推進センターのホームページでご確認ください。）

インクカートリッジ

インクカートリッジ里帰りプロジェクト

プリンターメーカーが共同で運営している「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」では「ブラザー」「キャノン」「エプソン」「ヒューレットパカード」各社の純正インクカートリッジ（家庭用）のみを回収しています。リサイクル活動センター、区役所・特別出張所、郵便局、東京都庁舎などに回収箱があります。



インクカートリッジは回収センターへ送られ、人の手で分解・分別されます。プラスチック材は再生プラスチックに、ICからは貴金属を回収、その他は固形燃料化され、資源として有効活用されます。インクカートリッジ里帰りプロジェクト回収箱

委託販売のお店 もいちど倶楽部

- ★「もいちど倶楽部」は3R啓発・推進を目的としています。
- ★ご家庭で不用となった衣類や日用品をお預かりし、展示販売しています。
- ★「まだ使える物」を「きれいな状態」で「必要としている方」に「お手頃な値段」で提供しています。

新宿リサイクル活動センター



アンケートへのご協力 ありがとうございました！



1階店内の掲示

「もいちど倶楽部」では令和2年11月にアンケートを実施し、利用者191名の方からご回答をいただきました。ご協力、ありがとうございました。1階店内の掲示板、2階廊下にアンケート結果を掲示しています。今年のアンケートは、センターの新型コロナウイルス感染防止の取り組みを中心に伺いました。

感染防止対策の取り組み	認知度
入店時のマスク着用	100%
入店時の手洗い・手指消毒	100%
店内でのソーシャルディスタンスの確保	97%
換気のための扉・窓の開放	95%
職員の体調管理・マスク着用 手指消毒、備品等の消毒	91%
3密回避のための出品作業場所の工夫	87%
3密回避のための出品枠削減	81%
試着室利用中止	75%

■感染防止対策の取り組み内容については、「ちょうどよい」が9割以上でした

「出品枠削減の見直し」「試着室利用の再検討」のご要望も数件ありました。出品したい品物には季節も関係してきますし、衣類を買う時は試着もしたい、どれも当然のご要望です。しかし3密回避のために

はこれまで通りの出品枠の確保は難しく、また、感染リスク削減のためには試着室利用を一時中止せざるを得ない状況です。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

■新型コロナ感染症発生の前・後での利用については、購入・出品ともに「変わらない」が多数でした

「きちんと対策がなされているから」が主な理由でした。ご利用の皆様から快くご協力をいただいているからこそ、続けられることです。

在宅時間が増え、片付けや整理整頓をして、もう使わないけれどリユースできそうな品物を見つけた

時には、委託販売のお店「もいちど倶楽部」を上手にご活用ください。

今後も安心して楽しくご利用いただける「もいちど倶楽部」であるよう、スタッフ一同、努めてまいります。

店内には
「ご意見・ご要望」箱を
常設しています。
どうぞご利用ください。

場 所：新宿リサイクル活動センター1階
営業時間：午前10時～午後4時（木曜日は正午まで）
休 館 日：月曜日（ただし月曜日が祝日の場合は開館し、直後の平日が振替休館）

環境リサイクル講座

新宿環境リサイクル活動の会です！

講座に参加してみませんか？
一緒に活動する会員も、
募集中です！



ショーケース、ショーウィンドウには
講座の作品例を展示しています。



写真左）2階事務室前のショーケース
写真上）屋外のショーウィンドウ



写真左から、新聞紙からペパバッグ（4月予定）、タオルからぞうり（5月予定）、古布からおしゃれエプロンドレス（9月予定）の作品例



講座・講習会 4月から9月までの予定

講座の申し込みは「広報新宿」をご覧ください

4月	16日(金)	新聞紙からペパバッグ作り	午後
	22日(木)	レジかごに入るエコバッグ作り	午後
5月	18日(火)	タオルからぞうり作り①	終日
	27日(木)	傘の布から簡単ランチバッグ作り	午後
6月	18日(金)	古布から夏のリバーシブル帽子作り	終日
	26日(土)	古布から夏のブラウス作り	終日
7月	7日(水)	古布からアームカバーとシュシュ作り	午後
	17日(土)	傘の布からナップザック作り	午後
9月	17日(金)	古布からおしゃれエプロンドレス作り	終日
	24日(金)	古布からリバーシブルベスト作り	終日

午後…13～16時
終日…10～16時

楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする環境講座をセンターと共に
協働開催しています。講師はみんな新宿区民です。

内容が若干変更になる
場合があります。

洋服ポスト

新
西

毎月第3土曜日 午後1時～午後3時

洋服ポストのコンセプト

衣類リユース + 活動支援

みんなの洋服で社会がよくなる！

NPO法人 洋服ポストネットワーク協議会のホームページより

よく受ける質問をご紹介します。

Q: 集められた衣類などは、どこに行くのですか？

A: まず、マレーシアの工場に送られ、現地の方によって種類・色・柄ごとに分けられます。その後、東南アジアや中東など世界15か国以上の古着マーケットで販売されます。そのため、洗濯、クリーニング済みで、傷みや汚れのない、そのままの状態です。靴・サンダルは左右をそろえ、ヒモやゴムでまとめてください。

★次の持ち主になる方に気持ち良く使っていただくための心づかいをお願いいたします。

Q: 布団・布団カバーは出せますか？

A: 日本の生活様式とは違い需要がないので、集めていません。

集めて
います

- まだ着られる洋服（ユニフォーム、制服は× ハンガーは外す）
- 靴、サンダル（ブーツ、室内履き、下駄・草履は×）
- バッグ（キャスター付、ランドセルは×）
- ベルト、ネクタイ、マフラー、スカーフ、手袋、帽子
- 和服、帯 ○ 下着、靴下、水着
- 毛布、シーツ、タオル、ハンカチ、カーテン
- めいぐるみ

※ ビニール袋、紙袋に入れておもちください。
お1人、45ℓの袋2個分程度の量までで、お願いします。



Q: 着物の小物類は出せますか？

A: 着物・帯以外は需要がないので、集めていません。

Q: おもちゃ・文具類・食器・その他小物類は出せますか？

A: 集めている対象が衣類と衣類小物類なので、文具や雑貨類は出せません。

家具のリユース事業

西

場 所: 西早稲田リサイクル活動センター

住 所: 西早稲田 3-19-5 (戸塚エコ市場)

電 話: (5272) 5374 ファックス: (5272) 5384

営業時間: 午前10時～午後5時

休館日: 月曜日 (ただし月曜日が休日の場合は開館、直後の平日が振替休館)

リユース家具の展示販売

西早稲田リサイクル活動センターの家具のリユース事業では、新宿区内の家庭で不用になった家具を無料で回収し、清掃と簡単な修理をして、手ごろな値段で販売しています。



「家具の長持ち講座」を開催しています

家具の再生従事スタッフの経験・知識を活かしてコツを伝授し、家具修理を体験する講座です。修理を通してお気に入りの家具を長く使えることを知ってもらおうと、年3回行っています。少人数制で、資材や工具の準備の

心配もありません。ご自宅で実際に家具修理にチャレンジする前に、体験してみませんか？

※ 令和2年度は残念ながらコロナ禍で、イベント会場での出前講座はできませんでした。

○「網戸の張替え」(2020/7/18) 蚊が活発に活動する時期を前に、センターが用意した練習用のアルミサッシ網戸を使って、汚れたり、傷んだ網やゴムパッキンの交換を体験します。



「ネットは外側に引っ張らず置くように張る。失敗してもたんだ部分だけやり直せば良い」など、やりながらコツを覚えさせます。

○「椅子座面の張替え」(2020/11/28) センターで用意した座合板とウレタン、張り布を使い、皿張りの椅子の貼り替えを練習します。出来上がった体験用の座面はお土産として持ち帰れます。

○「家具やフローリングのキズ直し」(2020/12/12)

ひっかき傷、へこみ等のキズを目立たなくする作業をします。マーカーをスリキズに塗ったり、キズを整形してから電熱コテで樹脂を溶かしてキズを埋めるなど体験します。



- ★家具に水気は大敵です！
- ★組み立てタイプの家具のネジは、しっかりと締めましょう！
- ★家具を優しく長く、使いましょう！

ワンポイント
アドバイス